

文久三年十一月一日より文久三年十一月三日まで

P8311053 left

十一月

朔日辰 陰夕晴

月次御禮有し調□に付、宅調、今日より中小姓等扶持□に申付る、菊池へ薩英引合一條、其外時事を報告し訪病品魚一尾贈り遣す、せき女また一旦帰宿

二日巳 晴

森(□)来る辞して不面、出 殿退出、薄晩に近し、牛籠(※)より旧北堂、訪病なして汁粉糕贈り越旨、大塚

小君同断来りし旨、せき女尚また来る小品持来、□道、玄を呼び旧北堂、を診察せしの際を請う、寺、山より

過日頼置きし屏風大小二の表装出来にて為持越

三日午 晴

寺山来り兼て頼置きし額面出来にて持来、且石原(□)を紹介伴い来るに付面す、出 殿、入本、備前守殿

\*牛籠は、現在では牛込と思われる。

(内)は細字双行(一行に小さい文字で二行書き)などの場合です。

□印は解読未了の文字です。私の実力ではすぐ解読できません。